

[フードドライブを実施して]

○NPO法人フードバンク茨城の担当者の方のメッセージ○

PTAだけや、生徒会だけでの取り組みは多いですが、今回のようにコラボする活動はなかなかなく、貴重な活動かと思います。常時活動とまではいなくても、また機会があれば、ぜひお願いします。フードロスにつながる取り組み、かつ社会貢献にもつながるものなので、ぜひ継続してくださると嬉しいです。楽しんで活動してくれている様子がうかがえ、嬉しかったです。私たちの励みにもなります。ありがとうございました。

○那珂市福祉協議会の担当者の方のメッセージ○

こんなに沢山集めてくださり感謝しかありません。私たちも助かります。本当にありがとうございます。すでに、即時配付を希望しておられる施設等も多く、今年度中に行き渡るようにします。受け取る方は、本当に感謝しております。高校生の力が人を支える力にもなることを覚えておいてください。ありがとうございました。

[活動を終えての感想]

授業での学びや社会問題として知っていたことではありましたが、実際にフードドライブを実施することになり、研修を受けたり、広報活動をしったりするうちに、関心と理解が深まりました。この活動をしてみて、もっと生徒や保護者の方々に知ってもらいたいという気持ちになりました。当日は、多くの保護者の方が持参してくださり、とても嬉しかったです。また、機会があれば活動をしたと思います。また、フードバンクのBOXに自分でも寄付を試してみたいと思いました。多くのことを学べた活動でした。ありがとうございました。

成達会役員

フードドライブを実践したいと思っていましたが、一人では実践できずにいました。このようにフードドライブの関係者の方々と共に実践することができ、とても良い経験になりました。この経験を活かし、世界や日本における社会問題に目を向けていきたいです。

成達会役員

率直に、実施して良かったと思います。

普段はPTA単独での実施となりますが、他団体との共同開催ですと、お互いに刺激を受けプラスになると思います。更に生徒となると、水農としての一体感が生まれ、よりプラスαになりました。今後も、単独実施では無く、他団体との共同開催とかも行っても良いと思います。フードドライブも一度で終わらず、何かのイベントの時に定期的に行い、定着していく事も必要と思います。PTA本部役員

説明会の時に担当の方が「寄付のために買うのは主旨と違う」という話をされていました。もともと買い置きしないため、寄付できる食品がなく、そのことをふと口にしたら「それが一番無駄がなくていい」とうことも分かりました。誰かの役に立ちたいと思い、立ち上がるのは良いことですし、直接手渡しのボランティア活動の成果を実感できるのは、携わった人みんなの貴重な体験になったはずですよ。

フードドライブをまた学校でやる機会があるならば、食品をたくさん集めるためにやっているのではなく、この活動の根幹は「フードロス削減」であることを、もっと伝える必要があるのではないかと感じました。水農だからこそ実施する意義もあったと思います。PTA本部役員

今注目されているフードドライブを、成達会とPTAのコラボ企画として行うことができ、貴重な経験となりました。実際に活動を行ってみると、食品ロスについて、より深く考え、また学ぶことができました。食品ロス削減や寄付活動が私たち高校生に身近なもので、すぐにできるということも知りました。

今回が初めての試みでしたが、成達会とPTAの保護者の皆様と協力し、無事に寄付ができました。これからも、学校行事等でフードドライブの活動を継続していき、食品ロスの削減、必要としている人への寄付をしたいと思っています。ご協力してくださった皆様、本当にありがとうございました。成達会会長 小泉美咲